

2025年5月号

カトリック二俣川教会
教会だより

No.381

(2025年5月4日発行)



二十六聖人



皆様、初めまして。

今年の復活祭後から、カトリック二俣川教会の小教区管理者に任命された、マキシミリアノ・マリア・コルベ内藤聡と申します。

私は二俣川教会と同じ神奈川第3地区の末吉町教会出身です。この2年間は山手教会に滞在しながら、磯子教会の協力司祭でした。また1人で教会の司牧するのは、楽しみと緊張がありますが、司祭として皆様と歩むことが出来て大変嬉しく思います。小教区管理者ですので、二俣川教会にはどのくらい関わられるかは分かりませんが、赴任している間は精一杯、皆様と共に教会の司牧を頑張っていけますので、どうぞよろしくお願い致します。

さて、教会は復活節の季節に入りました。毎年、私たちは主の復活を喜びお祝いしていますが、死者が復活するというのは、理解するのが難しいものです。復活とはいったいどういうことなのか、洗礼を受けた私たちはこの復活節の季節の中でその意味を深く味わいたいものです。

福音書では復活したイエスが弟子たちの前に姿を現す箇所があります。ただ、このような箇所だけ読むと、どうしても「復活」というのを「死んだ人が生き返ってくる」このように感じてしまいます。私たちが主の復活をお祝いしているのは、十字架で死んだイエスがただ単に地上の生命に舞い戻ってきたというレベルの話ではないということです。イエスはこの世のいのちのレベルを超えた、神の永遠のいのちに至るようになった。これがイエスの復活の大きなポイントだと思います。このことを特に復活節の間、意識しながら祈りを深めていきたいです。

また、カトリック教会では5月になると聖母月を迎えるので、そのことについても少し触れたいと思います。この5月というのは、聖母月の信心は近世からのもので、18世紀のイタリアで盛んとなりました。この信心は

教会が公式に定めているわけではありませんが、二つの理由で始まりました。一つはこの5月が四季折々の中で春の訪れとともに自然界の実りをもっとも感じさせてくれ、また主の復活の喜びと希望に満ちた月でもあります。そのような思いをもってこの月をマリアにささげようという思いから生まれたこと、もう一つは様々な理由で社会の混乱が続いた時代となり、心が荒れてすさんでしまった人たちが聖母の取次ぎを願って、励ましと慰めを求めて始めたということです。このような背景から、マリア崇敬のために祈り続ける信心が伝統としてなされてきました。

私が神学生の時代には神学校で近隣の修道院やお世話になっている方々を招待して「聖母月の集い」を行ったり、司祭になってからも、教会の行事で修道院を借りて聖母行列などをしたこともあります。教会によっては聖母月やロザリオの月になるとロザリオの祈りを捧げるところもありますが、いずれにせよ私たちはこの聖母マリアへの取次ぎを持ってキリストに結ばれるように招かれています。

教会以外にも、カトリックの幼稚園や学校でも聖母月を祝うことがあります。私も葉山にある、あけの星幼稚園のチャブレンとして任命されていて、5月にはマリア祭が行われます。子どもたちや先生、保護者の方々にお話をしながら、少しでもマリア様の優しさやその恵みを伝えていきたいと思っています。

主の御復活、聖母月という2つの大きな恵みを迎える中で復活されたイエスはいつも私たちと共にいてくださるという希望を持ち続けましょう。そして、私たちの共同体がますます聖母に見守られながら、新しい歩みを始めていくことができるように、必要な取次ぎを祈り求めてまいりましょう。

マキシミリアノ・マリア・コルベ 内藤 聡

内藤神父様に一問一答!

Q1. 子どもの頃、将来の夢は何でしたか？

最初の将来の夢はパン屋になりたいと言っていました。大学生では先生になりたいと思っていました。

Q2. 元気になりたい時に聴く曲は何ですか？

音楽は色々聴きますが、ゆずの「友達の唄」というのが元気が出るかなと思います。

Q3. 趣味や最近ハマっていることはありますか？

趣味はカラオケ、野球観戦（ベ이스ターズ）が好きでハマっています。

Q4. 洗礼名はマキシミリア・マリア・コルベ神父様とのことですが、なぜ、その洗礼名を選ばれたのでしょうか？

洗礼を受ける前に家族で長崎に行った時に、聖母の騎士修道女会にいたポーランドのシスターに出会った時に、「洗礼を受けるならコルベ神父の名前にしたら」と言われたのが選んだきっかけです。

Q5. 神父様を志したきっかけは何ですか？

大学生の時に、末吉町教会で教会学校のリーダーをしながら子どもに教えたりしている中で、もっとたくさんの人に神様のこと、イエス様のことを伝えたいと思ったのがきっかけでした。

Q6. 一番好きな御言葉は何ですか？

自分の叙階カードにも書いてある、「だれでもわたしの弟子になりたいければ、自分を捨て、自分の十字架を負って、わたしについて来なさい。（マタイの福音書 16:24）」が自分が力づけられる好きな御言葉です。



4月27日、内藤神父様との初めての主日ミサの様子



2025 年 4 月 (4 月 6 日 開催)

【退任委員紹介と挨拶】

【検討・報告事項】

1. 信徒意見検討

3/23 信徒集会での信徒意見を検討しました。

「改定事務所規程（題名は「教会事務所運営指針」）について説明して欲しい。」
内藤神父様のご意見を聞き、5 月教会委員会で改めて検討することにしました。

「事務所の現在の運営方法について信徒に意見を聞いて欲しい。」

まず「教会事務所運営指針」の説明を行うことから始める予定です。

2. SNS 投稿ルール

SNS へ投稿する方が増えているので、信徒の個人情報（特に子どもたちの写真など）に関する投稿や教会に対して未信者の誤解を招きかねない投稿についてのルールを作りました。詳細は改めてお知らせします。

3. 2025 年バザー

バザーのテーマ、日程、内容などを企画していただく方を募集し、バザー企画委員会を立ち上げる予定です。その提言を受けて、教会委員会でバザーを具体的に実行するための実行委員会の立ち上げを検討します。

4. 枇杷神父様初ミサ

教会委員会開催時点で枇杷神父様の予定が決まっていません。決まり次第ご報告します。

5. 聖歌集プロジェクト

現在、子どもの聖歌集に替わる新しい聖歌集を編纂しています。その進捗状況や印刷製本の概略予算について報告を受け、内容を検討しました。

6. 予算承認

神父様交代に伴う三階司祭館補修・改良工事などの予算を審議しました。

【各会報告】

1. 典礼委員会

- ・5 月のロザリオの祈りについて
週日：9:30「ロザリオの祈り」一連
主日：土曜日 16:40 より一連
主日：日曜日 9:40 より一連
7:00 は行いません

- ・5 月 31 日(土) 13:30～15:00
聖歌隊によるイースターコンサート

2. 教会学校

- ・教会学校案内を配布・発送しました。
- ・8/4 がナン助祭司祭叙階式のため、8 月上旬予定のサマー・スクールの日程は変更します。現在、日時未定です。

3. キリスト教講座

- ・4/12 より開講する入門講座の申し込みは 4/6 時点で受洗希望者 2 名、他教会信徒 1 名の 3 名です。
- ・5 月より第 2・4 週の 10 時ミサ後にシスター小野のビデオ視聴を計画しています。

4. 広報委員会

カトリック新聞休刊のため既にWEB版が配信されています。紙媒体のダイジェスト版が教会に送られてくる予定です。

5. 福祉委員会

聖年のバーチャル巡礼を検討しています。巡礼に赴くのが困難な信徒のために、パネル展示、教会や聖年の歌の動画視聴、聖年の祈りカード作成などを企画する予定です。

6. 建物管理委員会

- ・3/30 大掃除への協力に感謝します。
- ・4/22～24 に3階司祭館の補修・改良工事を行います。また、4/28に聖堂と1, 2階の床ワックス清掃を行います。

7. 共同墓地委員会

- ・上大岡共同墓地合葬墓の納骨スペースが不足してきたため、墓地横の空き地に新たな合葬墓の建設を計画しています。
- ・3/9 四教会合同共同墓地委員会、3/14 納骨式
- ・共同墓地利用申請者を3月3名、4月1名受け付けました。
- ・上大岡共同墓地で、5/10(土) 10:00に春の墓参、11/3に追悼ミサを予定しています。

8. ヨゼフ会

- ・3/9 コーヒー光、定例会実施 スリランカ支援先へ159,680円送金済み。
- ・4/13 コーヒー光、4/27 定例会予定

9. マリア会

- ・復活祭に向けてイースターエッグ500個を茹でます。エッグのラッピング、パーティー用フルーツ献品、会場準備などの奉仕を皆様をお願いしています。
- ・報告
アンナ会 3/10、24 活動
ステラマリス帽子を編む会 3/21、27 活動
ボリビア支援グループ
3/7 会議、3/16「のんびり日曜日」

パーティー係 3/22 会議

・ 予定

アンナ会 4/14、28 活動

ステラマリス帽子を編む会 4/18、24 活動
ボリビア支援グループ

4/25 会議、4/27「のんびり日曜日」

パーティー係 4/19 イースターエッグと復活祭パーティー準備、4/20 パーティー準備

10. 青年会

- ・4/20 イースターパーティー後に新青年歓迎会を行います。
- ・6/8(日)に「わかちあいたいかい」を行う予定です。聖年に併せて「希望は欺かない」を中心としたテーマ案が出ています。
- ・インターファミリーと一緒に名札プロジェクトについて相談しました。内藤神父様着任後に名前を知って貰えるように再開したいと思っています。

11. インターファミリー

「難民移住移動者の日」(9月最終日曜日)をインターファミリー・デイに決めました。

以上

フランシスコ教皇様 帰天

4月21日、ご復活の喜びの中で突然もたらされたフランシスコ教皇様の帰天の知らせ。前日、復活祭の日曜日、教皇様は全世界のカトリック信者へ祝福を送られました。受け止めきれないほど多くの愛と教えを、神様はフランシスコ教皇様を通して与えてくださいました。これからも少しでもその招きに応えられるよう、共に歩んでまいりましょう。

遺言通り、質素にシンプルに作られた教皇様の墓。→



聖年が、わたしたちの信仰を強め、復活のキリストを生活のただ中で見出す助けとなり
わたしたちキリスト者を希望に満ちた巡礼者に変える力となりますように。



聖年
特集
Vol.4

6 2025 年の聖年
は、これまでの恵みの
行事の連なりの中にあ
ります。前回の通常聖
年には、イエス・クリ

ストの生誕 2000 年の節目を越えました。それ
に続いて、2015 年 3 月 15 日にわたし
は、すべての時代のすべての人にとって福音
の中心的メッセージである、神の「いつくし
みのみ顔(3)」を明示し、すべての人がその
み顔と出会うことができるよう特別聖年を宣
言しました。そして今、新たな聖年の時が来
ました。この聖年の間に聖なる扉が再び大き
く開かれ、キリストにおける救いという確か
な希望を心に呼び起こす、神の愛の生きた体
験がもたらされます。さらにこの聖年は、す
べてのキリスト者にとって根本的な、もう一
つの記念に向けた歩みになります。まさしく
2033 年には、主イエスの受難と死と復活に
よってなし遂げられた、あがないの 2000 周
年が祝われます。このようにわたしたちの目
前には、いくつものすばらしい過程を伴う道
が広がっています。どの過程にあっても、熱
い信仰をもって歩み、愛のわざに励み、辛抱
強く希望し続ける（一テサロニケ 1・3 参
照）民に対して、神の恵みは先行し、かつ伴
っているのです。

この長い伝統に支えられ、この聖年は全教
会にとって恵みと希望の濃い体験となるとい
うことを確信し、わたしはバチカンのサンピ

エトロ大聖堂の聖なる扉が、2024 年 12 月
24 日に開かれ、それをもって通常聖年
の開始とすることを定めます。それに続く主
日、つまり 2024 年 12 月 29 日には、わた
しの司教座サン・ジョヴァンニ・イン・ラテ
ラノ大聖堂の聖なる扉を開きます。この聖堂
は、今年 11 月 9 日に献堂 1700 周年を祝い
ます。続いて 2025 年 1 月 1 日、神の母聖マ
リアの祭日には、教皇バジリカであるサン
タ・マリア・マッジョーレ大聖堂の聖なる扉
が開かれます。最後に 1 月 25 日、教皇バジ
リカであるサン・パオロ・フォーリ・レ・ム
ーラ大聖堂の聖なる扉が開かれます。この後
者の三つの聖なる扉は、同年 12 月 28 日の
主日に閉じられます。

また 2024 年 12 月 29 日の主日に、すべ
ての司教座聖堂と共同司教座聖堂において、
教区司教は聖年の荘厳な開幕として、感謝の
祭儀を、その機会のために準備される儀式書
に従ってささげるよう定めます。共同司教座
聖堂における祭儀について司教は、特別に指
名された代理人に代わりに務めてもらうこと
ができます。巡礼の集合地に指定された教会
堂を出発して、司教座聖堂に向かう巡礼行列
は、神のことばに照らされて信者たちを一
つにする、希望の道のしるしです。この行列
の間に、本大勅書の一部が読み上げられ、聖
年の免償が人々に告知されます。聖年の免償
は、部分教会での聖年を祝うための儀式書に
収められた規定に従って受けることができま

す。部分教会では、2025 年 12 月 28 日の主日に閉幕する聖年の間に、神の民が、神の恵みへの希望の告知と、その告知の効果を証明するしるしをも受け取るために、全面的にそれらに協力することができるよう配慮する必要があります。

通常聖年は、2026 年 1 月 6 日、主の公現の日に、バチカンの教皇バジリカ、サンピエトロ大聖堂の聖なる扉が閉じられることをもって閉幕します。キリスト者の希望の光が、すべての人に向けられた神の愛のメッセージとして、一人ひとりに届けられますように。教会が、世界のあらゆる場所でこの知らせを忠実にあかしすることができますように。

希望のしるし

7 わたしたちは、希望を神の恵みからくみ取ることに加え、主がわたしたちに差し出す、時のしるしの中にも希望を再発見するよ

う招かれています。第二バチカン公会議が断言しています。「教会は、つねに時のしるしについて吟味し、福音の光のもとにそれを解明する義務を課されている。そうすることによって教会は、現世と来世のいのちの意味、また両者の相互関係について人間が抱く永久の疑問に対し、それぞれの世代に適した方法をもってこたえることができるであろう(4)」。したがって、悪と暴力にはかなわないなどと思い込む誘惑に陥らないよう、世にあるよいものすべてに注意を向ける必要があります。まさしく、救ってくださる神の現存を必要とする人間の心の渴望を含んだ時のしるしは、希望のしるしへと変えられることを望んでいるのです。

(3)いつくしみの特別聖年大勅書『イエス・キリスト、父のいつくしみのみ顔(2015 年 4 月 11 日)』1-3(Misericordiae vultus)参照。

(4) 第二バチカン公会議『現代世界憲章』4 (Gaudium et spes)。

二俣川教会 ニュース

●ナン助祭司祭叙階式参列ツアーのお知らせ

8 月 4 日、ベトナムで行われるナン助祭とグエップ助祭の司祭叙階式に参列するためのツアーを計画しました。詳細はロビーの掲示板のポスターとチラシをご覧ください。申し込み先は、二俣川教会ではなくチラシ記載の旅行会社へ直接お願いします。締め切りは 6/1 となりますが、人数把握のため、出来るだけ早めにお申し込みください。



●カトリックジャパンニュースについて

3 月末で休刊となった週刊「カトリック新聞」に代わり、カトリック教会に関するニュースをインターネット上でお届けする「カトリックジャパンニュース」<https://cj-news.org/>が始まりました。教皇フランシスコの言動や、バチカンはじめ国内外のニュース、主日の福音解説などを掲載しています。ぜひご覧ください。(カトリック中央協議会ホームページより) スマートフォンのカメラで、右の QR コードを読み込むとすぐに見ることができます→



●6/8 開催！「わかちあいたいかい」にご参加ください

今年のテーマは、聖年テーマ「希望は欺かない」を味わう～カオスからコスモスへ～です。通常聖年にあたり、教皇様から届けられたメッセージを味わい、社会の中で生きる私たちにとっての「希望」についてわかちあいませんか？どなたでもご参加いただけます。



皆で祈りましょう

5月は聖母マリアの月です。

今回は数多くある「司祭のための祈り」の中から ひとつを選びました。

ロザリオの祈りと共に唱えましょう

司祭のための祈り

しゅ

主イエスよ。

あなたは^{し せい}至聖なる^{せいたい}聖体のうちにおられ、

あなたの^{し さい}司祭を通して わたしたちの^{あいだ}間 で永遠に生きておられます。

あなたの^{し さい}司祭のことばが、ひたすらあなたのことばとなり、

彼らの^{かれ}行 いがあなたの^{おこな}行 いとなり、

彼らの^{かれ}生き方があなたの^い生き方を真に示すものとなりますように。

^{し さい}司祭が^{かみ}神の民を代 表 して^{かみ}神に語り、

^{かみ}神の民に語りかけ、

^{ゆう き}勇気をもって^{ほう し}奉仕し、

あなたの^{こころ}み 心 のままに ^{きょうかい}教会に仕えることができますように。

^{し さい}司祭が現代において^{えい えん}永遠の^{かみ}神をあかしし、

あなたに^{したが}従 って^{れき し}歴史の^{みち}道を^{あゆ}歩み、

すべての人のために^{ひと}善を ^{ぜん}行 うことができますように。

^{し さい}司祭がその^{つと}務めを ^{ちゅうじつ}忠 実に ^{おこな}行 い、

^{しょうめい}召 命と^{し めい}使命を^{ねっしん}熱心に^は果たし、

^{し さい}司祭としての^{すがた}あるべき ^{あらわ}姿 をはっきりと^{あらわ}現 し、

^{あた}与えられた^{よろこ}たまものを ^い喜びをもって^い生きることができますように。

^{せい ぼ}聖母マリアに^{いの}祈ります。

^{おんこ}御子に最後まで ^{さい ご}従 われたように ^{したが}いつまでもあなたの^{し さい}司祭とともにいてください。

アーメン。

(『教皇庁聖職者省「司祭のための祈り」』
カトリック中央協議会 HP より)

ルカ 枇杷晃平神父様 インタビュー

3月20日に司祭叙階され、復活祭後から雪ノ下教会で助任司祭として働かれている枇杷神父様へ、新司祭としてのお気持ちをインタビューさせていただきました！

Q1. 司祭を志したきっかけはなんですか？

幼い頃から出身教会の保土ヶ谷教会に神学生が実習に来ていたり、教区の召命錬成会に参加していたりして、司祭召命というものを身近に感じる機会は多かったように思います。大学時代から就職した直後までお世話になった当時の主任神父様の導きが最終的な召命の自覚の決め手となりました。

Q2. 洗礼名はルカですが、なぜこの洗礼名を選ばれたのでしょうか？

通っていた幼稚園のシスターが選んでくださいました。小さかった頃なので、理由はよくわかっていないのですが、今は自分の中でしっかりきています。

Q3. 司祭叙階式で、一番印象的だったことはなんですか？

神父様方が按手をしてくださっている時に、それぞれに違った手の温もりを感じたことです。お一人お一人が私を兄弟として迎えてくださっていることへの感謝があふれてきました。

Q4. 叙階にあたり、選ばれた聖句は『光は暗闇の中で輝いている(ヨハネ 1:5)』でした。どうしてこの聖句を選ばれたのですか？

先の見えない現代社会、日本の教会の中で、光であるイエス様のあり方を映す司祭でありたいと考えたからです。また、私自身も暗中模索の中で、イエス様の光に導かれながらこれまで司祭召命の道を歩んできましたし、これからもそのことを忘れずに歩んでいきたいと考えたからです。

Q5. 二俣川教会の信徒にひとことメッセージをお願いします！

この度の私の叙階式のためにお祈り、ご尽力いただいたことに心から感謝を申し上げます。引き続き私のため、また新たな司祭召命のためにお祈りをくだされば幸いです。



復活祭と姜神父様への感謝の集い

7年間の二俣川教会での司牧を終えられる、ヤコブ姜真求神父様との最後のミサとなった4月20日、復活祭を祝い、姜神父様への感謝を伝えるために集った信徒は、聖堂からもロビーからも溢れるほどとなりました。ミサの中では、姜神父様が赴任された頃にはまだ赤ちゃんだった2人の小学生と、その妹の幼児洗礼式が行われ、共同体の未来へのしるしとなりました。



ミサ後の“感謝の集い”では、生ナレーション付きで「思い出ムービー」が放映され、突然の赴任、姜神父様による私たちの“気づき”の為の様々なアイデアが振り返られました。銀祝のお祝い、教皇様来日、コロナ禍、お母様の帰天、そしてこれからの私たちの決意が語られ、心に沁みました。教会学校からは、子どもたちの小さい頃と今の写真が添えられたメッセージアルバムが贈呈され、「イエスマがいちばん」の歌で、感謝を伝えました。インターファミリーと青年会からは「心からの感謝を」を歌い、そしてもう1曲、姜神父様のギターで歌いたい！というリクエストをして「In his time」を歌いました。青年たちが集めた写真1400枚を使ったモザイク写真と、集めた40通もの手紙をプレゼントしました。



姜神父様の最後のお話は、いつものように真摯で正直なお話。次を託された内藤神父様への思いやりと、二俣川教会共同体への深い愛を感じるものでした。司祭はあまり生活費がかからないものですから…と前置きし、何よりも子どもたちと若者たちの信仰教育のために、そして聖歌集作成にも活用できたら、あとは内藤神父様と相談してくださいとして、7年間蓄えてくださったものを二俣川教会への献金としてくださいました。集いの最後には、みんなで「主にまかせよ」を歌い、聖堂後方で『姜神父様本当にありがとうございました！これからもお祈りを大切にします』というプラカードを掲げ、神父様へメッセージを届けました。皆さんからの霊的花束は、集まった祈りの数をハートの数で表した、素敵なおイースターオブジェとなりました。



～コロナを経て、わたしたちはどこへ行くのか？戻るのではなく、新しくなるために。祈りの中で、まず、主との交わりを。この春、姜神父様は二俣川教会を去られます。わたしたちの心にまかれた種は芽生えています。互いに育み合うことができますように。姜神父様ありがとうございました、お元気で。感謝と共に歩み続けます！（思い出ムービーより）～

～コロナを経て、わたしたちはどこへ行くのか？戻るのではなく、新しくなるために。

祈りの中で、まず、主との交わりを。この春、姜神父様は二俣川教会を去られます。

わたしたちの心にまかれた種は芽生えています。互いに育み合うことができますように。

姜神父様ありがとうございました、お元気で。感謝と共に歩み続けます！（思い出ムービーより）～



きょうかいがっこうだより

カトリック二俣川教会 教会学校

2025 年 5 月

【5月の予定】

- ・5月4日 クラス (小中高生クラス9:00～、幼児クラス 9:15～)
- ・5月11日 侍者会 (9:00～)
- ・5月18日 クラス (小中高生クラス9:00～、幼児クラス 9:15～)

*4/6 ミサの中で教会学校の始業式をしました。神父様からの祝福と、新1年生にはお祈りの本のプレゼントがありました。お祈りは神さまとお話することです。皆さんも毎日お祈りをして神さまとたくさんお話ししましょうね。



*復活祭のごミサの中で、エステル K. M. さん・アジジのフランシスコ N. R. くん・クララ N. Y. さんの3人が洗礼の恵みをいただきました。



*神父様の送別会でみんなで書いたメッセージと歌のプレゼントをしました。姜神父様、長い間 私たちのために働いてくださってありがとうございました。





†主のご復活おめでとうございます。

今回はイースターにちなみ、イースターエッグの準備について裏話をさせていただきます。マリア会は教会委員会からの依頼でイースターエッグの準備をしております。今年は500個の依頼でした。大量の卵を茹でる時はサウナルーム状態ですが、イースターエッグにたずさわることができる喜びを感じながら準備させていただきました。

茹でた卵のラッピングはご奉仕の方々をお願いしています。お花紙で卵を包み、モールで結び、かごに入れ、復活祭に合わせ聖堂に運ばれます。神父様に祝別していただき、イースターエッグとして皆さまの手元に届きます。

♡ 5月からマリア会例会を開催します ♡

「例会」といってもかたくりの会ではありません。マリア会の皆さまが日ごろ感じていることなどを気楽にお話いただくことが目的の会です。奇数月第3日曜日のミサ後に2階集会室にて開催します。

初めての例会開催は**5月18日(日)ミサ後**を予定しております。皆さまとわかちあえる時間が持てることを楽しみにしております。

マリア会 H. I.

ドバール神父様に感謝を込めて…

60年前、二俣川教会の創設にご尽力された、二俣川教会第一代主任司祭のヨゼフ・ドバール(Joseph DEBARD)神父様が4月13日、母国フランスで帰天されました。享年99歳。6月の100歳のお誕生日を目前に、突然の知らせとなりました。葬儀は17日(木)、サン・マルタン・ド・バラマスの教会でプラド会によって執り行われました。ドバール神父様への感謝を込めて祈り、神の国での永遠の安息を願い求めましょう。

晩年のドバール神父様(リヨンにて)→



【編集後記】フランシスコ教皇様が、ご復活祭の翌日に御父の元へと旅立っていかれました。いつものようにバルコニーから祝福を送ってくださったのに、何と急いで天国に行かれてしまったことか。私たち信徒はこの悲しみの中にあっても、差別のない平和な世界をいつも求めて活動してこられた教皇様の意思を受け継いで、真の平和の為に祈り、心をひとつにして歩み続けて参りたいと思います。内藤神父様、ようこそ二俣川教会へいらっしゃいました!! お若い新しい司牧者をお迎えして、私たち羊の群れも新たな気持ちで前を向いていきたいと願います。

(F. N. 記)